

2015 年度年次総会の報告

幹事 秋山勇

去る 1 月 15 日（木）、2015 年度ワシントン日本商工会の年次総会がワシントン市内、コンベンション・センター近くに新装開店したホテル「マリオット・マルキス・ワシントン DC」で開催されました。当日の様子を報告させていただきます。

まず総会冒頭におきまして、議長役を務めました幹事から、本総会の案内を通知した時点での当会会員は法人会員 101 社、個人会員 121 名であったこと、その内、委任状による参加を含めて、法人会員 56 社、個人会員 22 名のご出席により総会議決足数を満たし年次総会が有効に成立した旨の報告を行いました。引き続き以下各議案の審議が行われました。

- 第 1 号議案：柳原会長（当時）より 2014 年度の事業内容が報告され、承認されました。
- 第 2 号議案：直木財務理事より 2014 年度の会計報告が行われ、承認されました。尚議場より会計報告でやや分かりづらい点があるというご意見がありました。当会は現金主義会計（収益と費用が現金の受け渡し時点で認識する会計原則）を採用しているため、特に年初と年度末の収支について、より丁寧な説明を心がける旨、幹事より説明を致しました。
- 第 3 号議案：2014 年 1 月の総会以降に退任した理事 3 名の後任として、理事会推薦で就任した大貫理事・井口理事・山口理事が追認されました。また今回の総会を以って退任する理事 3 名の後任として、理事会より一色良太氏・須内康史氏・大山みこ氏が推薦され、承認されました。

上記 3 議案審議の後に総会は一旦休憩となりました。その間に開催された臨時理事会に於いて新体制が決定し、再開した総会後半の部の冒頭で、各理事の役割りが以下の通り披露されました。

会長：堂ノ脇理事（新）、 幹事：秋山理事、 財務：直木理事、
総務担当：丹羽理事、 地域協力担当：花井理事、一色理事（新）、
日本語教育支援担当：今村理事、黒川理事（新）、 会員担当：井口理事、
広報・渉外担当：坂元理事、篠崎理事、 研修担当：大貫理事、山口理事、
企画担当：栗林理事、須内理事（新）、大山理事（新）

（備考：理事の担当分野の中で、従来の“広報”と“特命”を大括りして本年より「広報・渉外」に、また “企画/行事”と“企画/スポーツ”を大括りして「企画」とした。）

上述新体制の報告に続いて以下の議題が審議されました。

- 第 4 号議題：堂ノ脇新会長より 2015 年度における運営方針案について説明があり承認されました。
- 第 5 号議題：直木財務理事より 2015 年度予算案について説明があり、承認されました。議場より、研修や会員ネットワークイベント等について、前年同様に会員企業の支援・協力を仰ぎ、引き続き支出の抑制に努力願いたいという要望が呈され、理事一同鋭意努力する旨の説明がありました。
- 第 6 号議題：特にご質問はありませんでしたが、出席された会員の方より、女性理事数が減少傾向にあることを受け、より積極的な女性理事の登用など、理事会として女性の更なる参画を推進して欲しいとのご意見が呈されました。

以上を以って全ての議案が滞りなく審議・承認され、総会は無事閉会となりました。大変寒い中にも拘らず総会にご出席くださいました会員の皆様、また会合の運営に協力くださった皆様に、この誌面をお借りして厚く御礼申し上げます。ワシントン日本商工会は本年度も色々な企画で会員の皆様の親睦や地域への貢献を図って参りたいと思います。引き続き皆様の積極的なご参加、並びに温かいご支援を宜しくお願いいたします。

／以上

2015年ワシントン日本商工会理事

会長 堂ノ脇 伸 (新任)
幹事 秋山 勇
財務 直木 敬陽
総務 丹羽 章裕
地域協力 花井 伸敏
地域協力 一色 良太 (新任)
日本語教育支援 今村 卓
日本語教育支援 黒川 健 (総務担当理事から異動)
会員 井口 徹夫
広報・渉外 坂元 尚文
広報・渉外 篠崎 眞睦
研修 大貫 崇雄
研修 山口 雅彦
企画 栗林 顕
企画 須内 康史
企画 大山 みこ